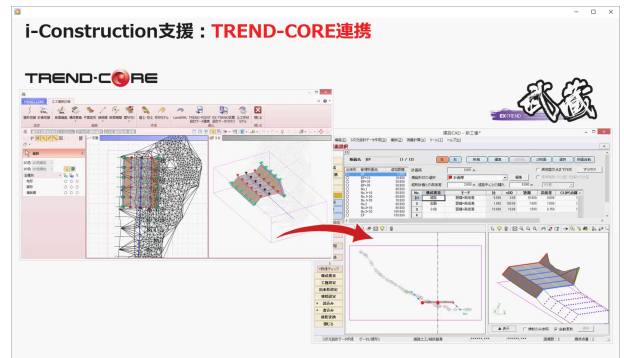


## 1-4. 3次元設計データ作成 (i-Construction 支援 TREND-CORE 連携)

弊社 CIM コミュニケーションシステム「TREND-CORE」で作成した i-Construction 用土工横断計画のデータ連携を実現しました。

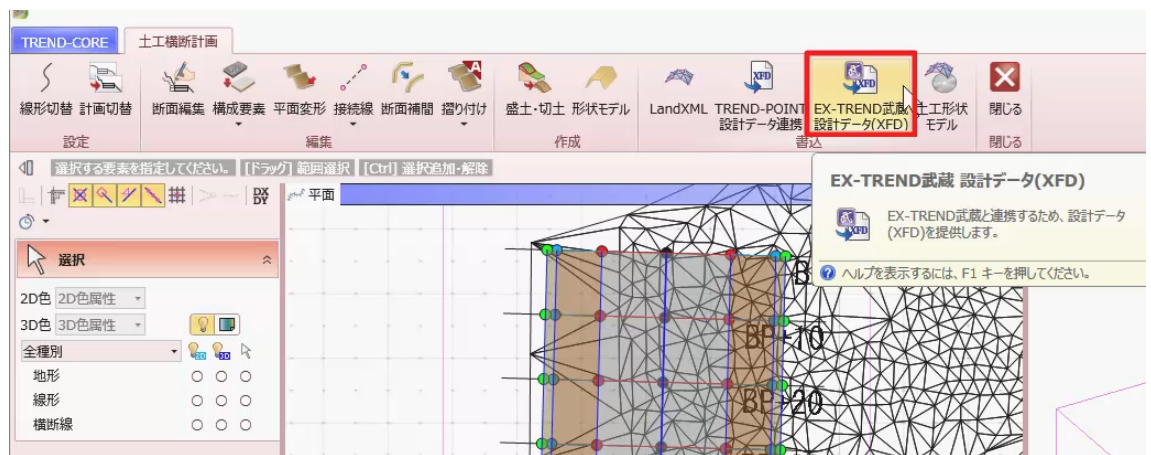
「TREND-CORE」で作成した i-Construction「土工」のデータを取り込んで、TS 出来形用の設計データとして活用することが可能になります。



確認してみましょう。

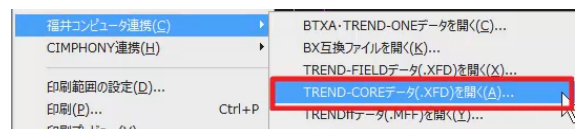
TREND-CORE で [3D 設計データ作成] タブを選択し、[横断] - [土工横断計画] を選択します。

土工横断計画の画面で [断面編集] を行い、[構成要素] を設定したデータを [書込] - [EX-TREND 武蔵設計データ (XFD)] で出力します。



EX-TREND 武蔵で [福井コンピュータ連携] - [TREND-CORE データ (XFD) を開く] を選択し、TREND-CORE で出力した XFD データを取り込みます。

メッセージは [OK] をクリックします。



メニューバーより [測量計算] - [3次元設計データ作成] で取り込んだ TREND-CORE からのデータを開き、[横断] - [計画] で確認します。

